

# 受難週の出来事

# 日曜日～火曜日

## エルサレム入城

マタイ21:1-11.マルコ11:1-11.ルカ19:29-44.ヨハネ12:12-19

イエス様はろばの子に乗ってエルサレムに入城しました。人々は上着としゅろの枝を道に敷いてイエスを熱狂的に迎えました。

「ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。」イエス様は、へりくだった平和の王として来られたのです。

## 宮きよめ

マタイ21:12-19.マルコ11:12-17.ルカ19:45-48

イエス様は、神殿に入られると、中で商売をしていた人々を追い出し、両替人の台や鳩を売る者たちの腰掛けを倒し、彼らを追い出されました。

「わたしの家は、すべての民の祈りの家と呼ばれる」と旧約聖書に書いてあるのに、人々が神聖な神殿を俗的な欲望のために利用していた。

祭司長、律法学者たちは、ますますイエスを殺そうと画策する

## 宮での数々の教え

マタイ21:19-26:13.マルコ11:19-14:9.ルカ20:1-22:2ヨハネ12:20-50

イエス様は、神殿でたとえなどを用いて色々な教えをされました。パリサイ人たちは、イエス様を言葉の罠にかけて、

捕らえる口実を得ようとしたのですが、できませんでした。その後、イエス様は、弟子たちとともにオリーブ山に行き、

そこで再臨と世の終わりについての話をされました。



# 水曜日～金曜日

水曜日 ユダの裏切り

マタイ26:14-16.マルコ14:10-11.ルカ22:3-6

祭司長、長老たちは、イエス様を殺す相談をしました。ちょうど12弟子の一人イスカリオテのユダにサタンが入り、イエス様を売ろうと考えていました。

そして彼は、イエス様を銀貨30枚で祭司長たちに売り渡してしまったのです。その後ユダは、どうしたらうまくイエス様を引き渡せるかとねらっていました。

水曜日

木曜日 最後の晩餐 ゲッセマネの園の祈り 捕らえられたイエス様

マタイ26:17-75.マルコ14:12-72.ルカ22:7-65 ヨハネ13:1-18:27

イエス様は、弟子たちと最後の食事の時を過ごされました。また、弟子たちの足を洗い、ご自分の愛を示されました。

慈しみを込めて弟子たちを教えられた後、祈るためにゲッセマネの園に行かれました。祈りの中で父なる神の御心を求めて苦しみもだえました。

その後、ユダの口づけを合図にイエス様は捕らえられ、裁判の場へと引き出されて行ったのです。不当な裁判がなされ、

ペテロはイエスを知らないと言った3度否定してしまいました。

水曜日

十字架

マタイ27:1-66.マルコ15:1-47.ルカ22:66-23:56 ヨハネ18:28-19:42

ユダヤ人指導者たちに扇動された群衆の主張に押されたピラトは、イエス様に死刑宣告を下しました。

その時イエス様の代わりに犯罪人バラバが釈放されました。イエス様は、鞭を打たれ、十字架を負わされてゴルゴダの丘まで悲しみの道を歩かれました。

二人の強盗とともに十字架につけられ、人々のあざけりの中、苦しみながら息を引き取られました。その後、アリマタヤのヨセフが遺体を引き取り、新しい墓に納めました。

